

広報

せき



関市イメージキャラクター
「関＊はもみん」

ときめき

きらめき

いきいきを伝える

特集…P2

暴力団等に対する基本的対応要領

はもみんプレートに新しい仲間が登場…P4

固定資産税に関する届出…P6

未来夢創造・教育委員会より…P8

12月3日～9日は障害者週間…P9

お知らせ…P12

文化会館・図書館…P17

[2012]

12・1

No.1621

問題解決は毅然^きとした対応と早期相談

暴力団等に対する基本的対応要領

ほとんどの人が、自分は暴力団等には、関わりがないと思いますが、いつ、どこで、何が発端で関わりができるか知れません。

市民の皆さんや企業が、暴力団員からの不当要求を受けた場合の対応要領を整理しました。大切なことは、暴力団等からアプローチを受けた場合は、一人（一企業）で悩まず、警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などに早く相談することです。

大原則（対応の基本）

組織的な対応

暴力団等から不当要求を受けた場合、担当者が個人的に対応したり、担当者の方に責任を押し付けることは最も避けるべき対応です。不当要求に対しては、対応の方針をあらかじめ検討し、組織として一丸となって対応することが何よりも大切です。

照会先

総務管財課

☎ 23-6802

平素の準備

2

体制作り

★あらかじめ対応責任者、補助者などを指定しておき、対応マニュアル、通報手順などを定めておく。

対応責任者は、組織を代表して対応することから、組織としての回答を準備しておく。

対応する部屋を決めておき、録音、撮影機器などをセットしておくとともに、暴力追放ポスターや責任者講習受講修了書などを掲げておく。



1

トップの危機管理

★トップ自らが、「不当な要求には絶対対応しない」という基本方針と姿勢を示し、毅然とした社風を構築していく。

★担当者が気楽に報告できる雰囲気作りを行う。



4

警察、暴力追放運動推進センター、弁護士等との連携

★警察や暴力追放運動推進センター、弁護士等との連携を保ち、事案の発生に備え担当窓口を設けておく。



3

暴力団排除条項の導入

★暴力団等反社会的勢力を排除する根拠として、暴力団等反社会的勢力とは取引しないこと
取引開始後反社会的勢力と判明したなら、解約すること

などの内容が盛り込まれた暴力団排除条項を契約書や約款などに導入しておく。



有事の対応 (不当要求対応要領)

3

対応場所の選定

素早く助けを求めることができ、精神的に余裕をもって対応できる場所(自社の応接室)などの管理権のおよぶ場所を選ぶ。暴力団等の指定する場所や租事務所には絶対に出向かないこと。やむをえず出向かざるを得ない時は、警察に事前・事後連絡をする。



2

相手の確認と用件の確認

落ち着いて、相手の住所、氏名、所属団体名、電話番号を確認し、用件の確認をすること。代理人の場合は、委任状の確認を忘れないように。



1

来訪者のチェックと連絡

受付係員または窓口係員は、来訪者の氏名などの確認と用件および人数を把握して、対応責任者に報告し、応接室などに案内する。



6

言動に注意する

暴力団員は、巧みに論争に持ち込み、対応者の失言を誘い、または言葉尻をとらえて厳しく糾弾してきます。「申し訳ありません」、「検討します」、「考えてみます」などは禁物です。



5

対応時間

可能な限り短くすること。最初の段階で「何時までならお話を伺います」となど告げて対応時間を明確に示すこと。対応時間が過ぎても退去しない場合は、警察に不退去罪での被害届を出す旨を告げて警察へ連絡する。



4

対応の人数

相手より優位に立つための手段として、可能な限り相手より多い人数で対応し、役割分担を決めておく。



9

即答や約束はしない

暴力団員の対応は、組織的に実施することが大切です。相手の要求に即答や約束はしないことです。

暴力団員は、企業の方針の固まらない間が勝負の分かれ目と考えて執ように、その場で回答を求めます。



8

トップは対応させない

いきなりトップなどの決裁権を持った者が対応すると、即答を迫られますし、次回以降からの交渉で「前は社長が会った。お前ではだめだ。社長を出せ。社長が会わない理由を言え」などと食ってかかられます。



7

書類の作成・署名・押印

暴力団は「一筆書けば許してやる」などとわび状や念書などを書かせたがりますが、後日金品要求の材料などに悪用します。また、暴力団員等が社会運動に名を借りて署名を集めることがありますので署名や押印は禁物です。



12

機を失せず警察に通報

不要なトラブルを避け、受傷事故を防止するため、平素の警察、暴追センターとの連携が早期解決につながります。



11

対応内容の記録化

電話や面談の対応内容は、犯罪捜査や行政処分、民事訴訟の証拠として必要です。相手に明確に告げて、メモや録音、ビデオ撮影をする。



10

湯茶の接待をしない

湯茶を出すことは、暴力団員が居座り続けることを容認したことになるかねません。また、湯飲み茶碗などを投げつけるなど、脅しの道具に使用されることがあります。歓迎するお客さんではありませんので、接待は不要です。



「はもみんナンバープレート」に 新しい仲間が登場!!

照会先 税務課庶務諸税係 ☎23 - 8874

関市が導入しているご当地ナンバープレート「はもみんナンバープレート」に、新しく小型特殊自動車（緑色）とミニカー（水色）用のプレート（標識）を12月3日（月）から導入します。従来の標識から新標識へも交換できます。（希望ナンバーは受け付けていませんので、ご了承ください）



種別 ミニカー（水色ナンバー）

文字 M

NEW
はもみん
ナンバー
プレート



種別 小型特殊自動車（緑色ナンバー）

文字 K

区分	小型特殊自動車	
	農耕作業用自動車	農耕作業用以外
車両	トラクタ、コンバイン、 田植機、薬剤散布車 （乗用装置のあるもの）	フォークリフト、ショベルローダ、タイヤローラ、ロードローラ、グレーダ、ロータリ除雪自動車、ターレット式構内運搬自動車など
規格	大きさ : 制限なし 排気量 : 制限なし 最高速度 : 35km/h未満	大きさ : 長さ4.7m、幅1.7m、高さ2.8m（全て以下） 排気量 : 制限なし 最高速度 : 15km/h以下
税額	1,600円	4,700円

小型特殊自動車（農耕作業用自動車など）
を所有する皆さんへ

小型特殊自動車とは、フォークリフト・ショベルローダなどの特殊自動車と乗用装置のあるトラクタ・コンバインなどの農



耕作業用自動車の2種類に分かれます。公道走行をせずに工場や敷地内または田畑などだけで使用する場合でも、車両を所有することで軽自動車税の課税対象となりますのでご注意ください。現在、該当する車両を所有している人（法人）またはこれから購入する人（法人）は軽自動車税の申告をして、標識（ナンバープレート）の交付を受けてください。

なお、大型特殊自動車を所有している人（法人）は固定資産税（償却資産）の課税対象となりますので間違えずに申告しましょう。小型特殊自動車の分類については上記の表のとおりです。

この表の規格を超えるものについては大型特殊自動車の扱いとなり、固定資産税（償却資産）の申告が必要となります。※軽自動車税の対象にはなりません。

〈申告場所〉

税務課、各地域事務所住民福祉係
窓口に来られる方は、運転免許証
などの本人確認できるものを必ず
提示してください。

〈登録手続きに必要なもの〉

◆販売店などからの購入による 新規登録

- ・販売証明書（販売業者の押印済み）
- （車名、車台番号、最高速度、大きさ
等が記載されているもの）
- ・所有者および使用者の住所、氏名、
連絡先、印鑑

◆名義変更（譲渡）による 新規登録

- ①旧所有者が廃車済みの場合
- ・譲渡証明書（旧所有者の押印済み）
- （車名、車台番号、最高速度、大きさ
などが記載されているもの）
- ・所有者および使用者の住所、氏名、
連絡先、印鑑
- ②旧所有者がまだ廃車していない場合

- ・標識、標識交付証明書、旧所有者の
印鑑
- ①で必要なもの（廃車手続きの後、
引き続き①の手続きをしていただき
ます）

◆未申告者（標識交付を受けて いない方）の所有している車 両の登録

- ・車両情報（車名、車台番号、最高速
度、大きさなど）が分かる書類
- ・所有者および使用者の住所、氏名、
連絡先、印鑑

○車両情報の書類がない場合

- ・車両の全体写真、車両情報が分かる
部分の写真（プリントしたもの）
- ・車台番号の石刷り（車体に刻印され
た製造番号に紙をあて鉛筆で写し
採ったもの）

※車台番号が写真で確認できれば石刷
りは必要ありません。

◆従来の標識から新標識への 交換（無料）

- ・旧標識、標識交付証明書、所有者の
印鑑

※はもみんナンバープレート（新標

識）への交換を希望される方は、必
ず旧標識を持参してください。破
損・紛失により持参できない場合は、
弁償金として200円が必要です。

〈お知らせ〉

- ・標識の交付・交換は無料です。
- ・新規登録の際、希望者には従来の
標識も交付できます。

これまでのはもみんナンバープレートの種類 （平成23年7月導入）

排気量	種 別
50cc以下 （白色ナンバー）	
90cc以下 （黄色ナンバー）	
125cc以下 （桃色ナンバー）	

※「42」、「110」、「119」および下1桁が「4」の番号は除外します。



固定資産税に関する

届出について

正しい課税を
行うために
届出をお願いします

土地編

●土地の利用状況が
変わったときは

土地の固定資産税は、毎年1月1日現在の土地の利用状況によって地目を認定し、課税されます。

地目の認定は、原則として一筆ごとに行い、その土地の利用状況に部分的に違いがある場合でも、その土地全体の状況や利用目的を観察して判断します。

土地登記簿上の地目と現況の地目とが一致していない場合には、登記簿上の地目にかかわらず利用状況により課税地目を決定します。この課税地目は、納税通知書に同封されている課税明細書の現況地目欄で確認することができます。

課税地目と異なる利用状況に変更した時は、地目変更報告書を12月28日（金）までに提出してください。様式は、税務課、地域事務所または市ホームページから入手できます。この地目変更報告書により、現況を確認します。

報告書の提出が

必要なとき

《例》

①家屋を取り壊して更地にし、駐車場などにしたとき

②家屋を取り壊して更地にし、耕土を搬入して肥培管理を行い、畑作などを行ったとき

③畑作などを行っていた土地を埋め立てて駐車場などにしたとき

《注意事項》

※農地を農地以外の地目にする場合には農業委員会へ農地転用許可を申請しなければなりません。
※法務局へ地目変更の登記をする場合は、税務課への報告書の提出は必要ありません。

●固定資産税（土地） 現況地目

現況地目は、基本的に不動産登記法上の取り扱いと同様で、左表の9種類に分類されます。

田	畑	宅地	池沼	山林	原野	鉱泉地	牧場	雑種地
農耕地で用水を利用して耕作する土地	農耕地で用水を利用しないで耕作する土地	建物の敷地およびその維持もしくは効用を果たすために必要な土地	灌漑用水でない水の貯留地	耕作の方法によらないで竹木の育成する土地	耕作の方法によらないで雑草、かん木類が生育する土地	鉱泉（温泉を含む）の湧出口およびその維持に必要な土地	獣畜を放牧する土地	右記のいずれにも該当しない土地（駐車場・資材置場・肥培管理をしていない田、畑など）

◆土地に関する照会先

税務課 土地係

☎ 23-7731 FAX 21-2308

家屋編

●建物を取り壊したときは

建物の固定資産税は、毎年1月1日現在で建っている建物に課税されます。

しかし、1月1日以前に取り壊された建物であっても、取り壊されたことが確認できない建物については、翌年以降も課税されてしまいます。

このため、市では建物の取り壊しを確認する方法として、建物を取り壊された方に、「家屋取り壊しの届出書」（認印が必要）の提出をお願いしています。

既に建物を取り壊された方で、この届出書を提出していない方は、12月28日（金）までに提出してください。様式は、税務課、地域事務所または市ホームページから入手できます。

ただし、すでに法務局にて滅失登記を済ませた方は、提出の必要はありません。

【過去5年間の取り壊し件数】

年度	23	22	21	20	19
取り壊し件数	木造 334棟 非木造 120棟	木造 352棟 非木造 112棟	木造 273棟 非木造 113棟	木造 392棟 非木造 111棟	木造 401棟 非木造 135棟

●償却資産の申告について

固定資産税の課税となる償却資産とは、土地、家屋以外の事業の用に供することができる資産で、機械・装置、工具・器具・備品など、左表に掲げるものが該当します。

償却資産が課税対象となっていることは、一般的にあまり知られていませんが、事業活動を行い、償却資産を所有している方は（個人・法人とも）、償却資産の申告義務があります。

申告実績のある方については、12月上旬に申告書を送付しますので、1月31日（木）までに提出してください。

今年から事業を開始された方や以前から事業を行っているものの申告されていない方は、税務課家屋係に連絡の上、必ず申告してください。

構築物	舗装路面、門・塀など外溝工事、広告塔、変電設備、電力引込設備、予備電源設備ほか
機械 および装置	各種製造設備などの機械・装置、クレーン等建設機械、機械式駐車場設備ほか
船舶	ボート、釣船、漁船、遊覧船ほか
航空機	飛行機、ヘリコプター、グライダーほか
車両 および運搬具	大型特殊自動車ほか
工具、器具 および備品	パソコン、陳列ケース、看板、医療機器、測量工具、金型、美容機器、ルームエアコン、応接セット、レジスタ、自動販売機ほか

◆家屋・償却資産に関する照会先
税務課家屋係

☎ 23—8783 FAX 21—2308



永年勤続優良従業員と 卓越技能者を表彰

勤労感謝の日の11月23日、アピセ・関において「関市勤労感謝祭」を開催し、商工業永年勤続優良従業員337人と卓越技能者2人を表彰し労をねぎらいました。

永年勤続優良従業員表彰は、永年同じ事業所に勤務し、他の従業員の模範となる方を、卓越技能者表彰は、永年にわたり卓越した技能をもって市の産業の発展と伝統技能の伝承に貢献された方を表彰するものです。

商工業永年勤続優良従業員表彰35年勤続以上および卓越技能者表彰を受けられた方は、次の皆さんです。（敬称略）

「永年勤続優良従業員」

【50年勤続】

▽トヨーキッチンアンドリビング
(株)西部富夫

【45年勤続】

▽トヨーキッチンアンドリビング
(株)後藤敏一、武井勝

【40年勤続】

▽(有)エドランド工業Ⅱ猿渡博美、佐藤正美
▽(株)セキシン興業Ⅱ落合忠行
▽加久上紙工(株)Ⅱ古田秋夫
▽マルホ建設(株)Ⅱ猿渡説子
▽トヨーキッチンアンドリビング(株)Ⅱ福

井順一 ▽三星刃物(株)Ⅱ美濃輪一巳、石木重光
▽協同印刷(株)Ⅱ渡辺守
▽カイインダストリーズ(株)Ⅱ畠山敏弘
▽鍋屋バイテック(株)Ⅱ藤田生人
▽フェザー安全剃刀(株)Ⅱ宮西良明
▽(株)金田洋鉄製作所Ⅱ金田秀子
▽関商工会議所Ⅱ中嶋稔

【35年勤続】

▽(株)マサヒロⅡ井川英明
▽(有)エドランド工業Ⅱ佐藤幸好
▽(株)スミカマⅡ松田幸俊
▽(株)セキシン興業Ⅱ井上大三
▽川嶋工業(株)Ⅱ八代好春
▽堀部有弘
▽岐阜県関自動車学校(株)Ⅱ大西慶人
▽加久上紙工(株)Ⅱ福地茂明
▽(株)グリーンベル関Ⅱ堀部基美
▽長谷川刃物(株)Ⅱ丹羽晋
▽トヨーキッチンアンドリビング(株)Ⅱ井上学、小椋暢二
▽三星刃物(株)Ⅱ塚原庄司
▽協同印刷(株)Ⅱ郷寿一
▽カイインダストリーズ(株)Ⅱ安田哲男
▽鍋屋バイテック(株)Ⅱ小谷恭代、苅谷房人、渡邊光春、松原昇
▽(株)ブリヂストン関工場Ⅱ坂本朋広
▽(株)ヤクセルⅡ佐藤行洋
▽福田刃物工業(株)Ⅱ佐野弘

「卓越技能者」

玉田利男（刃物製造工）
山崎真一（刃物製造工）

◆照会先

関商工会議所 ☎ 22—2266
商工課 ☎ 23—6753

未来夢創造 教育委員会より

◆照会先 学校教育課 ☎23-7719

教育委員会では、「心豊かでたくましく生きる児童生徒を育てる」を目標に、さまざまな教育活動をしています。今年度は従来からの教育活動に加え、いくつかの新事業を展開しています。今回はそれら事業の状況をご紹介します。

郷土史家から愛宕山の説明を受ける児童（武芸小）



興味津々！ 関市版「寺子屋」事業

地域の専門家を講師として自然・文化・歴史・生き方を学ぶ「寺子屋」事業は、今年度24の小中学校で行われています。内容は、地域との交流や特産物の栽培、伝統芸能の体験、郷土学習などそれぞれの特性を生かしたもの、社会人による進路に関する講話などです。子どもたちはさまざまな体験をしたり、学校とは違う「先生」から話を聞いたりして、「面白い」「地元のことなのに知らなかった」など、新しい学びにワクワクしています。

関市の将来に私たちの提言を！ 中学生リーダー養成研修会

8月23～24日、市内全中学校から42人の生徒が集まり、講話や演習を通してリーダーとしての資質向上を図りました。講師の方々からは「リーダーは夢や目標を持つ」や「学ぶとは真似る」といった貴重な話を聞きました。夜にはキャンプファイヤーを囲み、お互いの交流を深めました。最後に関市の将来に向けた提言を、市長や教育長、教育委員の前で発表しました。参加した生徒たちは「これをきっかけにリーダーとして積極的に活動したい」と決意を新たにしていました。

河川生物から環境問題について語るグループ



高校の授業はDeepな世界?! 中高交流出前授業

9月30日、関商工高校教職員が、旭ヶ丘中学校で3年生に向けて出前授業をしました。昨年度は桜ヶ丘中学校で実施されたものです。国語・数学・英語の普通教科のほか、商業と工業の専門科でも6種類の授業が行われました。生徒たちは初めて経験する高校の授業に緊張しながらも、興味深く取り組んでいました。関商工高校の生徒も39人がサポーターとして参加し、授業の手伝いをしたり中学生の質問に答えたりしていました。授業を受けた中学生は「面白かった。専門高校に行くのが楽しみになった」と嬉しそうに語りました。

Let's マーケティング！
コンビニ経営の授業



本の世界に引き込まれた児童たち（旭ヶ丘小）



心に豊かさと潤いを育む！ 読書推進活動

市内全小中学校で、朝またはその他の時間を利用して全校一斉の読書の時間を設定し、子どもたちが読書に親しむ環境を作っています。中には1年間に200冊の本を借りる子どももいます。また、PTAや地域ボランティアの方による「読み聞かせ」もしています。特に「読み聞かせ」は好評で、読み聞かせてもらった後、すぐにその本を借りに行く子どももいます。他に、お薦め本の紹介をしたり、図書館まつりを催すなど読書活動は広がりをみせています。「読書は楽しい」という子どもたちがどんどん増えています。

伝統の技に感動！ 小学校鵜飼観覧

平成23年度は市内小学校10校・約680人、今年度は11校・約730人の児童が小瀬鵜飼を観覧しました。暗闇の中、かがり火に照らされた伝統ある鵜飼を初めて体験する児童も多く、鵜が鮎を飲み込むと大きな拍手が起こりました。下船後には鵜に直接触れるなどし、普段にはない貴重な体験をすることができました。一緒にいた観光客からも「関市ならではの取り組みで素晴らしい！」との声をいただきました。

見事な手縄さばきに見入る児童たち（富岡小）



12月1日は世界エイズデーです。



照会先 関市保健センター ☎24-0111

世界エイズデーとは、世界規模でのエイズ蔓延の防止、エイズ患者やHIV感染者に対する差別・偏見の解消を目的とし、1988年に世界保健機関により定められた国際記念日です。

レッドリボンとは、あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズとともに生きる人々を差別しないという、理解と支援のシンボルです。



エイズ（AIDS・後天性免疫不全症候群）とは、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染することによって起こる病気です。HIVは、主に感染者の血液、精液、膣分泌液、母乳の中に含まれています。

これらの体液が粘膜や傷口に接触した場合に感染し、感染経路は性行為感染、血液感染、母子感染の3つです。特に性行為感染は全体の8割以上を占めています。

エイズが完治する薬はまだありませんが、治療を続けることで発症を遅らせ、通常の生活ができるようコントロールが可能です。



予防方法

- ① エイズをよく知ること。
- ② 特定の人以外との性行為はしないこと。コンドームを正しく使用すること。（ただし、100%安全ではない）
- ③ 注射針、ピアッシング器具、ハブラシ、カミソリなどの共用はしないこと。

「こんなことでは感染しません」

洋式トイレの便座、握手、軽いキス、せき、くしゃみ、汗、涙、お風呂やプール、電車のつり革や手すり、同じ皿の料理を食べる、食器や箸の共用、飲み物の回し飲み、日本の医療機関・理髪店・美容院の器具など、同じ職場や学校での生活



HIV抗体検査

検査は全国の保健所で、無料・匿名で受けることができます。

HIVに感染した人は、病気への不安だけでなく、偏見や差別にも苦しんでいます。正しい知識をもって理解していきましょう。

12月3日(月)～9日(日)は障害者週間です。

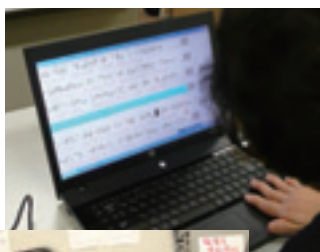
障がいのある方にお知らせください

点訳版・音訳版「広報せき」の届けサービス

視覚障がいのある方のために、点訳ボランティア団体「関六ツ星会」および音訳ボランティア「関音訳の会しおん」の協力により点訳版と音訳版（朗読テープ・朗読CD）の「広報せき」を無料でお届けしています。

「広報せき」のほか「消防だより」「せき社協だより」などの点訳・音訳サービスもしています。

点訳版・音訳版「広報せき」などのお届けサービスの利用を希望される方は、左記まで申し込みください。



申込先

【点訳版・音訳版】福祉政策課（☎23-9031・☎23-7748）【点訳版】関六ツ星会・加藤（☎22-3403）

【音訳版】関音訳の会しおん・波多野（☎090-1743-0456）

手話通訳者・手話奉仕員・要約筆記奉仕員の派遣サービス



聴覚障がい者や音声・言語の機能に障がいのある方が、行政機関、医療機関、事業所、教育機関などに行く場合に、手話および要約筆記による意思伝達の援助サービスをしています。

サービスの利用料は原則無料です。ただし、旅費または宿泊費が必要となる場合は、負担していただくことがあります。サービスの利用を希望される方は、申請書を福祉政策課へ提出してください。申請書は、福祉政策課または市ホームページにあります。

※手話通訳者・手話奉仕員は、文字や文章を、手話を使って通訳します。

※要約筆記奉仕員は、文字、文章をノートやボードを使って筆談で通訳します。

■申請先 福祉政策課（☎23-9031・☎23-7748）

篠田桃紅美術空間からのお知らせ

第37回岐阜県移動美術館

「来た、見た、感じた！現代アート」展

【照会先】篠田桃紅美術空間（市役所7階） ☎23-7756

現在、関市立篠田桃紅美術空間では、岐阜県移動美術館「来た、見た、感じた！現代アート」展を開催しています。現代アートは、どの時代も既存の美術の枠から大きく外れて発展をしてきました。その時代の社会情勢や問題などを反映して生まれる作品や、アーティストたちの経験や日常空間を取り入れることで生まれた作品など、さまざまなアートが時代に驚きを与えてきました。近年、美術館やギャラリーで個展が開催され、また街中にオブジェが飾られるなど身近になってきた現代アートですが、難解なイメージも強く、まだまだどのように作品を楽しむのかわからないといったことも多いのではないのでしょうか。今展では、現代アートの面白さを楽しんでもらえるように、クイズとやさしい作品解説カードを会場に用意しています。現代アートについて“？”（はてな）と感じ

ている入門者も、きつと展示会場を後にする時には、“！”（なるほど）に変わっているはずですよ。見て楽しめる現代アート展に、ぜひお越しください。



- ◆会期：12月24日（月・振休）まで
- ◆入館料：高校生以上300円、中学生以下無料
- ◆休館日：月曜日（12月24日（月・振休）を除く）、休日の翌日（土・日・休日を除く）
- ◆開館時間：午前9時～午後4時30分

ひとひと
女と男

ともに自分らしく生きよう



vol.99 「男女共同参画あんなこと・こんなこと」

この“さんかくエッセー”のコーナーも、間もなく100回を迎えます。毎月1回のペースで、8年余りにわたり掲載してきました。

始めのころ、私たち「さんかくサポーター」も男女共同参画という言葉の意味を正しく理解できず、市民にその大切さを上手く伝えられず悩みました。そして、男女共同参画に関連した専門用語を分かりやすく説明しようと、さんかくサポーターで何度も話し合いました。

また、記事の内容も毎回手探り状態で、これまで女性の職とされてきた保育士や保健師などに男性が就くといった情報を入手しては取材に出掛けていたことなどが懐かしく思い出されます。

しかし、時代の流れとともに「男女共同参画」という言葉もだんだんと認知され、新聞や雑誌、テレビなど日常のマスメディアにも取り上げられるようになりました。

そして、さんかくサポーターが企画運営するセミナーの参加者に、夫婦、親子などの家族関係について普段抱いている思いや考えを聞くと、ほとんどの皆さんが互いに相手を尊重し、良い関係を築きたいという願いを持たれていました。

私たちの周辺でも少しずつ良い方向に進み、これまでのさんかくサポーターの活動が実を結び始めているのではないかと喜んでます。

さんかくサポーター＜J＞

照会先 さんかくサポーター事務局（市民協働課内） ☎23-6831

体験してみませんか

濃州関所茶屋
からのお知らせ

匠の技

 匠の技
体験工房
参加者
募集

折り紙教室

折り紙で季節の飾りや遊べる作品などを作ります。

講師

米光富雄さん
(関市卓越技能者)

日時

1月6日(日)、2月3日(日)、
3月3日(日)午後1時～3時

定員

各日15人
(親子での参加大歓迎)

費用

120円(材料費)

季節に合わせた手芸教室

毎回違った小物を作ります。
(手まり、根付、グリーティングカードなど)

講師

足立幸枝さん

日時

1月13日(日)、2月10日(日)、
3月10日(日)午前9時～正午

定員

各日15人

費用

100～500円(材料費)

ガラスアート教室

平らな板にフィルムを貼って
彩色し、リード線をつけて
作品にします。

講師

笠原洋子さん

日時

1月27日(日)、2月24日(日)、
3月24日(日)午前9時～11時

定員

各日5人

費用

1,000円(材料費)

持ち物

はさみ

ハンドメイドクラフト教室

羊毛フェルトや切抜きプリン
ト、ボンボンなど心にぐっとく
るオリジナル小物を作ります。

講師

コーボ・ヒロさん

日時

1月20日(日)、3月17日(日)
午前9時～正午

定員

各日5人

費用

100～500円(材料費)

持ち物

手芸用はさみ

問い合わせ・申込先 濃州関所茶屋 (関市南春日町 9-1 ☎ 23-9922)

※定員になり次第締め切ります。※講師の都合により、日程が変更になる場合があります。



長良川鉄道だより

イベント列車情報

奥美濃郷土料理と花奪い祭り

◆開催日 1月6日(日)

◆募集人数 30人(最少催行人数20人)

◆会費 大人5,500円(線内同一料金)

◆行程 美濃太田(9:50)→富加(9:59)→関(10:10)
→美濃市(10:21)→美濃白鳥(11:40)～送迎バス～

○レストラン覇楼館で「冬の奥美濃郷土料理」
(11:50～12:55)

○長滝白山神社 花奪い祭り(13:10～15:05)

国指定重要無形民俗文化財「長滝の延年」の舞
をご堪能。花笠の花を奪って持ち帰ると家内安全、
商売繁盛になるといわれています。

～徒歩5分～白山長滝(15:18)→美濃市(16:45)

→関(17:01)→富加(17:13)→美濃太田(17:22)

◆その他 ▷会費には運賃・食事代が含まれます(飲み物代は別途)。▷列車は貸切列車です。

▷帰りの列車は途中下車有効です。▷係員が同行します。

※土・日・祝日のご利用にはお得で便利な「1日フリーきっぷ」をご利用ください。



照会先 長良川鉄道株式会社 ☎ 23-3921 ホームページ <http://www.nagatetsu.co.jp>



お知らせ

し もよし

食品等加工体験

■定員 各体験メニューとも20人（申し込み順）

■場所・申込先 ふる里農園美の関（☎25-1588）

体験メニュー

開催日時	体験メニュー	参加費
12月7日(金) 13:00～15:00	かんたん甘酒と和風スープ作り	大人 1,000円
12月12日(水) 13:00～15:00	こんにゃく作り	大人 1,000円
12月22日(土) 13:00～15:00	親子で餅花作り	親子 1,000円
持ち物:いずれもエプロン・三角巾		

2012ぎふ・関全国子ども木の造形作品コンクール

■日時 12月8日（土）～16日（日）
午前10時～午後6時 ※10日（月）

し 講座 募集 相談 案内

は休館日、最終日は午後3時まで

■場所 関市文化会館

■内容 全国の小・中・高等学校および特別支援学校に在籍する児童生徒による木の造形作品展

■照会先 関市子ども文化事業実行委員会（教育総務課内 ☎23-7722）



心の病のある方の家族の集い

心の病気は「だれにでも起こりうること」といわれ、精神的な病気の回復には家族の支えが大きな力となります。

す。心の病のある方を支える家族の皆さん、日ごろの悩みなどについて話しませんか。

■日時 12月21日（金）午後2時～4時

■場所・照会先 地域活動支援センター かざぐるま（☎21-5566）

かざぐるま

クリスマスコンサート

関高等学校コーラス部による、クリスマスコンサートを開催します。

■日時 12月8日（土）午後2時～3時（午後1時30分開場）

■場所 かざぐるまサポートセンター（稲口）

■入場料 無料

■申込先 かざぐるまサポートセンター（☎21-5566）

せき健康の郷づくり事業

岐阜医療科学大学との協働で、健康チェックを開催します。

■日時 12月15日（土）午前10時～午後4時

■場所 サンサンシティマーゴ2階・夢広場

■内容 体年齢・肺年齢・血管年齢・骨密度・血圧・脳年齢・腹囲・肌年齢の各種測定および健康相談

■参加費 無料

■照会先 岐阜医療科学大学（☎22-9401）、関市保健センター（☎24-0111） ☎23-6757

せき・まちかど工房ギャラリー

午前10時～午後5時 ※25日は正午まで

Seraの会展

12月2日（日）まで

関墨心会展

12月4日（火）～12月9日（日）

関市各界作品展

12月11日（火）～12月25日（火）

■照会先 せき・まちかど工房を支援する会（本町商店街事務局内 ☎24-8212）

エントランスホール作品展

◆場所 わかくさプラザ「学習情報館1階・エントランスホール」

関市障がい者ふれあい作品展

12月4日（火）～12月9日（日）

みんなのハッピークリスマス♪

12月13日（木）～12月24日（月・振休）

◆休館日 月曜日（休日を除く）、休日の翌日（土・日・休日を除く）

■照会先 生涯学習課 ☎23-7776

市民活動センター

プチイベント

【年越し料理（関の郷土料理）教室】

食の知恵にあふれた関の郷土料理を作ります。真心込めた関の食を通して、健全で豊かな食生活を送りましょう。

■日時 12月14日（金）午前10時～午後1時

■定員 20人（申し込み順）

■参加費 材料代500円

■持ち物 エプロン、三角巾、ふきん

■講師 関市地域女性の会連合会役員

■場所・申込先 市民活動センター（☎24-7772 ㊟24-7660）

VIVA！関！イルミネーションコンテスト 真冬の祭典

市民の皆さんが作ったイルミネーション作品で冬の夜を美しく飾るイベントを開催します。市役所の広場がきれいな電飾で輝きます。

■期間 平成25年1月4日（金）まで

※点灯時間 午後6時～9時

■場所 市役所南・市民広場

■その他 ▽表彰式 12月24日（月・振休）午後3時30分～11時

プラザ多目的ホール

■照会先 関商工会議所青年部（☎22-2266）

お正月の市民スキーツアー

■期日 1月2日（水）早朝～3日（木）夜

■行き先 野沢温泉スキー場

■宿泊先 民宿「山三郎」

■参加費 ▽中学生以上11万8000円 ▽小学生以下11万6000円 ※1泊2食付

■その他 S A J指導員によるスキー講習会を開催します。

■申込先 関市スキークラブ・広瀬貴久（☎21-0200）

岐阜県博物館のお知らせ

【春の七草ウオッチング】

七草がゆの歴史を説明した後、博物館周辺を散策して身近な七草を観察・採集します。

■日時 1月5日（土）午前10時～正午

■定員 20人

■参加費 入館料のみ

■申込方法 電話またはインターネットで申し込み。（1カ月前から受け付け。定員になり次第締め切り）

■照会先 岐阜県博物館（☎28-3111 ㊟28-3110）

第31回関市駅伝競走大会

■日時 1月20日（日）受付11午前8時～8時40分 ※小雨雪決行

■コース 中池公園陸上競技場（発着点）～市街地

■種目 ▽一般の部（男子・女子） ▽高校の部（男子・女子） ▽中学の部（男子・女子） ▽壮年の部（大会当日満40歳以上の方）

■総距離 ▽一般男子・高校男子13.1㌔ ▽その他12.4㌔

■区間距離 ▽一般男子・高校生男子1区3.2㌔、2区2.1㌔、3区2.0㌔、4区1.2㌔、5区2.0㌔、6区2.6㌔ ▽その他1区2.5㌔、2区以降は一般男子・高校男子と同じ

■参加資格 12月1日現在、市内在住、在勤または在学している健康な方

■チーム編成 監督1人、選手6人、補欠3人以内

■参加費 1チーム10000円（保険料含む）

■申込方法 所定の申込書に参加費を添えて、12月13日（木）までにスポーツ推進課、西部支所または各地域教育事務所へ提出

■照会先 スポーツ推進課（☎23-7766 ㊟23-7765）

第27回中濃駅伝大会

■日時 2月10日（日）受付11午前8時30分 ※雨天決行

■コース 美濃市～美濃加茂市

■種目 ▽一般男子・高校男子の部11区22.1㌔ ▽一般女子・高校女子の部11区15.4㌔

■参加資格 関市、美濃市、郡上市、美濃加茂市、加茂郡に在住、在勤または在学の方

■参加費 1チーム一般5000円

■申込先 12月27日（木）までにスポーツ推進課（☎23-7766 ㊟23-7765）

中学・高校3000円



ボラ・アド市民講座

【年越し料理教室】

中濃地域に昔から伝わる年越し料理、簡単おせちを楽しく作りましょう。

■日時 12月15日（土）午前9時30分～正午

■場所 わかくさ・プラザ「学習情報館2階・料理実習室」

■講師 山岡和枝さん

■定員 20人（申し込み順）

■参加費 500円

【とんぼ玉作り教室】
とんぼ玉で、自分だけのオリジナルネックレスを作りませんか。

■日時 1月19日（土）午前9時30分～正午

■場所 わかくさ・プラザ「学習情報館2階・創作実習室」

■講師 金森美里さん

■定員 15人（申し込み順）

■参加費 1000円

■照会先 関市生涯学習ボランティア・アドバイザーの会・早川（☎090-4861-1738）

第2回俳句入門講座

■日時 1月17日(木)、2月21日(木)、
3月22日(金) 午後1時～3時(全
3回)

■場所 惟然記念館(西日吉町)

■対象 俳句に関心を持つ初心者の方
で、3日間とも受講できる方

■定員 8人(応募者多数の場合は抽
選)

■受講料 無料

■申込先 12月15日(土)までに文化
課窓口または電話(☎24-6455
☎24-6950)



雪かきボランティア

板取地域の自力で雪かきが困難な高
齢者世帯などのお手伝いをしていただ
けるボランティアを募集しています。
参加できる回数は問いません。まずは
登録をお願いします。

■活動期間 3月3日(日)までの土
日、祝日(活動日は、天候や雪の状
況でその都度決定)

■応募条件 高校生以上(高校生は保
護者の同意が必要)

■その他 ▽屋根の雪下ろしはしませ
ん。 ▽ボランティア保険(個人負
担280円)に加入いただきます。

■申込・照会先 市社会福祉協議会(☎
22-0372)、市民協働課(☎23

17711)

放送大学4月入学生

平成25年度第1期(4月入学)の学
生を募集します。放送大学は、テレビ
などの放送を利用して授業を行う通信
制の大学です。心理学・福祉・経済・
歴史・文学・自然科学など幅広い分野
を学べます。

■出願期間 12月1日(土)～2月28
日(木) ※インターネット出願可。

■申込先 放送大学岐阜学習センター
(☎058-273-9614 ☎
058-273-9526 ホー
ムページ <http://www.ouj.ac.jp>)



教育相談

心身の発達や就学について心配な小
中学校児童生徒および新就学児童の保
護者の相談に応じます。

■相談日・場所

▽洞戸生涯学習センター 12月19日
(水)、2月13日(水)

▽板取事務所 1月23日(水)、3月
7日(木)

▽武芸川事務所 12月12日(水)、1
月16日(水)、2月6日(水)・27
日(水)

▽武儀生涯学習センター 1月9日
(水)、2月20日(水)

▽上之保生涯学習センター 12月5日
(水)、1月30日(水)、3月13日(水)

▽まなびセンター 開館日

■相談時間 午前10時～午後3時30分
※1人1時間程度

■相談者 市特別支援教育指導員

■申込・照会先 学校教育課(☎23-
7719) ※土日・まなびセンタ
ー(☎23-7760)

多重債務無料相談会

返しきれない借金の支払いに困つて
いる、利息を払い過ぎているかもしれ
ないという方はご相談ください。

■日時 12月8日(土) 午後1時～4時

■場所 県民生活相談センター(ふれ
あい福寿会館1棟5階)

■相談方法 ①面接相談(要予約・前
日受付締め切り) ②電話相談(右
記の日時に電話)

■申込・照会先 県民生活相談センタ
ー(☎058-277-1003)



小中学校の常勤・非常勤講師登録

市内の小中学校では、「わかあゆプ
ラン非常勤講師」および他の常勤・非
常勤講師の方に支援をお願いして教育
活動を進めています。

常勤・非常勤講師などは、あらかじ

12月の市民天体観望会

日時 12月22日(土) 午後7時～8時30分
テーマ 「木星とプレアデス星団を見よう」
場所 学習情報館3階・まなびセンター
内容 プラネタリウムでの学習、屋外での天体観望
料金 一般300円、中学生以下無料
定員 100人(定員になり次第締め切り)
参加方法 予約はできません。受付開始は午後6時30分から。
順に並んでお待ちください。(遅れての参加はお断り)
雨天時は、プラネタリウムでのテーマ解説のみ。(料金は同じ)
中学生以下の方の参加は保護者同伴。
まなびセンター(☎23-7760)

中学生以下
参加無料

■登録・照会先 学校教育課(☎23-
8124 ☎23-7747)

め登録をいただいた方の中から採用し
ます。ご希望の方は登録してください。
※平成25年度のわかあゆプラン非常勤
講師の採用試験は2月に予定してい
ます。

年末の交通安全県民運動

■期間 12月11日（火）～20日（木）

■スローガン 無事故で年末 笑顔で年始

重点項目

▽飲酒運転の根絶

▽高齢者の交通事故防止

▽交差点における交通事故防止

■照会先 危機管理課（☎23-7736 ㊟23-7748）

ポリオ予防接種

不活化ポリオワクチンの追加接種（4回目接種）が、定期予防接種となりました。接種方法は、広報せき8月15日号または市ホームページをご覧ください。

■照会先 関市保健センター（☎24-0111 ㊟23-6757）

農業委員会委員選挙人名簿登録申請

農業委員会委員の選挙人名簿を毎年1月1日現在で作成します。次に該当する方へ12月上旬までに申請書をお届けしますので、忘れずに申請してください。選挙人名簿に登録されていない方は、投票もリコールの請求もできなくなります。

■対象 市内在住の20歳以上の方で、次のいずれかに該当する方

①10㊦以上の農地の耕作をしている方
および同居の親族またはその配偶

者で、年間の耕作従事日数がおおむね60日以上の方

②10㊦以上の農地の耕作の業務を営む農業生産法人の組合員、社員が株主で、年間の耕作従事日数がおおむね60日以上の方

■提出先 各地の農地改良組合長

■提出期限 1月10日（木）

■照会先 農業委員会事務局（☎23-7543 ㊟23-7741）または各地域事務所産業建設係

地震発生時の出火防止

地震が発生した時に起こる火災は、地震そのものによる被害を何倍にも大きくします。地震が発生し揺れがおさまった後は次の行動をとりましょう。

▽初期消火

突然大きな揺れに襲われたときは、まず自分の身の安全を守ることが大切です。揺れがおさまったらすぐに火の始末をしましょう。揺れている時に無理をして火を消しに行くと、やけどをする危険があります。

▽電気火災を防ぐ

地震では停電することがありますが、電気が復旧したときに転倒した電気器具が作動して出火する可能性があります。避難などで家を空けるときも電気のブレーカーを切り、電気器具はコンセントから抜きましょう。

▽ガス漏れを防ぐ

大きな揺れを感知すると、自動的に

ガスの供給を遮断するマイコンメーターの設置が進んでいますが、念のため元栓を閉めてガス漏れを防ぎましょう。また、普段からプロパンガスのボンベはチェーンで固定するなど転倒防止をしましょう。

▽石油ストーブの対処

最近の石油ストーブは対震自動消火装置が付いていますが、過信は禁物で

12月のプラネタリウム投影

日 時 12月22日（土）・23日（日・祝）
①午前10時30分～ ②午後1時～ ③午後2時10分～ ④午後3時20分～
⑤＜22日のみ＞午後7時～（天体観望会の解説を兼ねる）
※投影時間は約40分。受付入場開始時間は各投影開始時刻の15分前から。
予約はできません。順に並んでお待ちください。
テ マ 「ハッブル宇宙望遠鏡が見た宇宙～星の進化論～」
場 所 学習情報館3階・コスモホール
料 金 一般300円、中学生以下無料
※団体割引あり（大人20人以上）、
市内在住の障がい者・65歳以上の方は半額
定 員 各回100人（定員になり次第締め切り）
照 会 先 まなびセンター（☎23-7760）

中学生以下
参加無料

広 告

有料広告



す。必ず火が消えたことを確認しましょう。また、普段から石油ストーブの周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう。

■照会先 関消防署（☎23-0119）

年末年始の出火防止

年末年始は何かと慌ただしく、休日も多く外出などで家庭が留守となったり、事業所が無人になったりしがちです。お出かけ前や就寝前にはもう一度火の元を確かめましょう。

【家庭の皆さんへ】

▽寝たばこはやめましょう。また灰皿のない所ではたばこを吸わないようにしましょう。

▽燃焼器具は定期的に点検し、調子が悪いときは専門業者に見てもらいましょう。

▽ガス器具を使用した後は必ず元栓を閉めましょう。

▽万が一に備え、出入口の点検や除雪に努めましょう。

▽家族全員で火気の取り扱い、避難方法などを話し合しましょう。

▽住宅用火災警報器をまだ設置していない家庭は、早期に設置しましょう。

【事業所の皆さんへ】

▽人の出入りが多くなる事業所は、巡回体制を強化し、避難誘導が円滑にできるよう従業員一人一人の責任分担を明確にしておきましょう。

▽年末年始が休日となる事業所は、定期的に巡回し、万が一に備え除雪に努めましょう。

照会先 関消防署 ☎23-0119

ケーブルテレビ・チャンネル長良川 明日を創る関のまち 12月号

放送時間	月・金曜	日	午前10時30分～10時45分
	火曜		日：午前6時～6時15分
	水曜		日：午後8時15分～8時30分
	木曜		日：午後3時30分～3時45分
	土曜		日：午後7時45分～8時
	日曜		日：午前9時30分～9時45分

放送内容 「あの感動をもう一度～ぎふ清流国体・大会」

関市で開催された6競技の模様をダイジェストで振り返ります。



岐阜エフエム 80.0MHz シティ インフォメーション

毎週金曜日
午前9時～

12/ 7: VIVA! 関! イルミネーション
コンテスト
12/14: 刃物のまち関シティマラソン

ぎふちゃん 岐阜ラジオ1431kHz 関市の時間

毎月第1・3水曜日
午前9時40分

12/ 5: VIVA! 関! イルミネーション
コンテスト



伝えよう たった五文字の ありがとう

あつたか子ども見守り標語

見守り
新鮮情報

強引な床下点検。「水漏れ」と 言って、高額の現金を請求

突然、中年男性2人が「床下換気扇の点検をします」と訪ねてきた。「もう取り外した」と言ったのだが、1人が畳を上げて床下に潜った。点検から戻ってきた男が「換気扇はなかったが、台所と風呂あたりで水漏れしている。修理には8万円かかる。支払いは現金で」と言う。もう1人も「ここが漏れている」

と風呂の蛇口付近を指差した。自分は床下に入れず、状況は分からなかったが、1人暮らしなので、怖くて言われるままに支払った。後日、知人に言われて、領収書に書かれていた連絡先に電話したが、つながらなかった。

(60歳代 女性)

ひとこと助言

その場の契約は
気を付けて

- 床下に自分で入り、その状態や点検後の施工状況を確認することは難しいので、その状態を口実にした悪質な訪問販売が行われることがあります。
- 過去の契約の名簿を手に入れた、あるいは、床下換気扇が取り付けられているのを見た

業者が「無料点検」を口実に訪問。工事の部品代という名目で手持ちの現金をだまし取るケースもあります。

- 突然訪れた業者に不具合などを指摘されても、その場で契約することはやめましょう。また、支払いを急がせる業者には気を付けましょう。
- 心配なときは、お住まいの自治体の消費生活センターなどにご相談ください。

(独)国民生活センター 見守り新鮮情報より

相談先 関市消費生活相談室（商工課内） ☎23-6752

文化会館

☎24-2525
桜本町2丁目

12月の休館日

3日(月)、10日(月)、17日(月)、25日(火)、29日(土)、30日(日)、31日(月)

12月の主な行事

日	会場	催し物	開演(会)時刻
1日(土)	市民ロビー	アフタヌーンコンサート ピアノ弾き語り	午前11時
8日(土)～ 16日(日)	小ホール 市民ロビー ホワイエ 第2～6会議室 第1～3個展室	2012ぎふ・関 全国子ども木の造形作品コンクール	午前10時
19日(水)	小ホール	さろん・こんさーと・せき 大谷康子ヴァイオリンリサイタル 有料	午後6時45分
23日 (日・祝)	大ホール	中部学院大学吹奏楽部 第12回定期演奏会	午後2時
24日 (月・振休)	大ホール	のぞみ第2幼稚園 2012年度クリスマス祝会	午後1時

※行事・日時など一部変更されることがあります。

市民の劇場

青島広志の おしゃべりコンサート ひと足早いクリスマス

12月16日(日) 武儀生涯学習センター

開演 午後2時
(開場 午後1時30分)

好評発売中!

全自由席 1,500円(税込)

照会先 武儀生涯学習センター ☎49-3715



図書館

☎24-2529
若草通2丁目

12月の休館日

3日(月)、10日(月)、17日(月)、25日(火)、29日(土)、30日(日)、31日(月)

図書館イベント参加者募集

お申し込みは、図書館カウンターまたは電話、FAXにてお待ちしております。
図書館イベントは“参加無料”です。

電子書籍NetLibraryの使い方

日時 12月15日(土)午後2時～3時

場所 わかくさ・プラザ
「学習情報館2階・ギャラリー」

講師 瀬尾昌也さん
(紀伊國屋書店・電子商品営業部主幹調査役)

定員 20人 ※申し込み順

内容 今、話題の「電子書籍」。個人の端末ではなく、
図書館で利用する電子書籍が「NetLibrary」です。
学術書や辞書など一般書とは少し違ってきます。
その利用方法を、わかりやすく説明します。

身近なものでリースをつくろう!

日時 12月16日(日)午後2時～3時30分

場所 わかくさ・プラザ
「学習情報館2階・創作実習室」

講師 大野昌之さん

定員 15組 ※申し込み順

内容 木の実やどんぐりなどの自然素材と身近なものを
使って、クリスマスにもお正月にも飾れるリース
を作ります。親子で一緒に作って楽しみませんか?



期日 1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)・13日(木)・15日(土)・16日(日)

時間 土日:午後2時～3時、平日:午前10時30分～11時

場所 図書館内「おはなしコーナー」

読み手 土曜:おはなし広場「どんぐり」/日曜:かみふうせん /平日:てくてく

CLOSE UP 県政 CLOSE UP

第67回 国民体育大会

第12回 全国障害者スポーツ大会

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の経験と成果を 「清流の国ぎふ」の未来づくりに生かしていきます。

「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」は、ぎふ清流国体で天皇杯（男女総合優勝）・皇后杯（女子総合優勝）を、ぎふ清流大会で184個のメダルをそれぞれ獲得するなど、歴史に残る大会として大成功のうちに終了しました。

県では、県民の総力を挙げて取り組んだこの経験と成果を次世代に引き継ぎ、「清流の国ぎふ」の未来づくりに生かしていきます。

皆様のご協力
ありがとう
ございました！



「岐阜方式」による競技力の向上

県と県体育協会とが中心となり、複数の企業が選手を雇用して、地域ぐるみで選手やクラブチームを支援し、大会終了後もその競技力を引き続き向上させる強化策、いわゆる「岐阜方式」といわれる岐阜ならではの競技力向上策に取り組み、成果に結び付けました。

地域に根ざしたスポーツクラブの誕生



国体を機に、成年のクラブや小中学生対象の地域クラブなど、さまざまなスポーツクラブが誕生し、この地域クラブが国体の岐阜県代表チームの母体ともなりました。

今後、これらのチームが中心となるなどして、開催競技がその地域を象徴するスポーツとして根付くことが期待されます。

スポーツ振興に関する条例の制定へ

県議会では、スポーツに対する意識の盛り上がりを受け、スポーツを介した地域の絆づくりなどを盛り込んだスポーツ振興に関する条例の制定に向け、検討を進めています。

岐阜ならではのおもてなし

両大会には県内をはじめ全国から約100万人もの人たちに参加・応援いただきました。特に、ボランティアや民泊、花飾りなど、心のこもった岐阜ならではのおもてなしで、全国から訪れた人たちを温かく迎えていただきました。

あらためて県民の皆さんに感謝申し上げます。

☎ ぎふ清流国体推進局 総務企画課 ☎058(272)8813

INFORMATION BOX 情報ボックス INFORMATION BOX

おしらせ しごと発見フェア (合同企業説明会)

就職や転職を希望する若年者（学生を含む）を対象に、県内企業約 70 社による合同企業説明会を開催します。

就職・転職相談にも応じます。

※申込不要・無料・入退場自由

▶とき／12月15日（土）13:00～17:00

▶ところ／岐阜市文化センター

▶問／（公財）県産業経済振興センター

☎ 058(277)1089

おしらせ 人権啓発フェスティバル in ぎふ

「みんなで築こう人権の世紀」をテーマに、FC岐阜の選手を「1 日人権擁護委員」に迎え開催します。 ※申込不要・無料

▶内容／選手のサイン会、全国中学生人権作文コンテスト岐阜県大会表彰式および朗読、パネル展示など

▶とき／12月15日（土）10:00～18:00

▶ところ／マーサ 21（岐阜市）1F

マーサスクエア ▶問／人権施策推進課

☎ 058(272)8250

募集 絆コーディネーター養成講座

地域で孤立している人を早期に発見

し、福祉などの専門機関と連携して支援する方法を、事例演習を通じて学びます。 ※要申込・無料

▶対象／見守り活動など地域の支え合い・助け合い活動をしている人

▶とき／平成 25 年 1 月 26 日（土）13:00～16:30 ▶ところ／市橋コミュニティセンター（岐阜市）▶定員／40 人

▶申込期限／平成 25 年 1 月 10 日（木）

▶申込方法／申込書を申込先へ郵送、FAX またはメール ※申込書は地域安全室、県振興局・事務所福祉課で配布。

ホームページからも入手可

絆コーディネーター

Web 検索

▶申込先・問／地域安全室

☎ 058(272)8205 FAX 058(278)2605

✉ c11260@pref.gifu.lg.jp

〒500-8570（住所不要）

相談 交通事故巡回相談

交通事故による過失割合や損害賠償など、さまざまな相談に応じます。

※無料・要申込（開催日前日まで）

▶とき・ところ／

いずれも 10:00～15:00

○12月14日（金）可茂総合庁舎

○12月20日（木）多治見市役所

○12月26日（水）飛騨総合庁舎

○平成 25 年 1 月 11 日（金）可茂総合庁舎

▶相談方法／面接

▶申込先・問／県民生活相談センター

☎ 058(277)1001

※巡回相談以外にも相談に応じています。

相談 男女共同参画プラザ

男女が共に自分らしく生きられるよう、さまざまな悩みの相談に応じています。 ※無料

☎ 058(278)0858

（専門面接相談の申込も受け付けます）

☎ 一般電話相談

日曜～木曜、第 1・3 土曜

9:00～12:00、13:00～17:00

☎ 男性専門電話相談

男性の相談に男性相談員が対応

第 2・4 金曜 17:00～20:00

☎ 専門面接相談 ※要申込

○法律相談

第 2・4 水曜 13:00～16:00

○こころの相談

第 1・3 木曜 13:00～16:00

▶問／県男女共同参画プラザ

☎ 058(214)6431



岐阜県広報紙

岐阜県からのお知らせ

岐阜県
DATA

●県の人口／2,064,940 人（420 人減） ●世帯数 742,965 世帯（166 世帯増）
男／ 998,352 人（209 人減） ※平成 24 年 10 月 1 日現在、
女／ 1,066,588 人（211 人減）（ ）内は前月の人口・世帯数との比較

CULTURE

PICK UP EVENT

冬の入園料が半額！ 平成 25 年 2 月末まで



昨年のイルミネーション

日本昭和村

クリスマスにはナイター営業を行い、イルミネーションで昭和村を彩ります。

クリスマスナイター営業

12 月 22 日（土）～ 24 日（月・振休）
10:00 ～ 20:00 (17:00 以降は入園無料)

▶営業時間／ 10:00 ～ 17:00

▶休／水曜日 (12 月～ 2 月)

※年末年始は休まず営業します。

▶入園料（割引期間中）／

大人 400 円（中学生以上）、小人 200 円（4 歳～小学生）、シニア 300 円（65 歳以上）

▶問／平成記念公園 日本昭和村

☎ 0574(23)0066 美濃加茂市山之上町 2292-1

岐阜県現代陶芸美術館

多治見市東町 4-2-5

☎0572(28)3100

休／月曜日

（祝日の場合は翌平日）

開館時間／ 10:00 ～ 18:00

イ・ジョンソク＜飛＞
2005 年、現代陶芸美術館蔵

アジア・木と土に見る“みんなのかたち”

県内で収集されたアジアの木製民俗資料を展示するとともに、当館収蔵品から文化的背景を共有するアジアの現代陶芸作品を紹介し

ます。
平成 25 年 1 月 12 日（土）～ 6 月 23 日（日）
一般 320 円
大学生 210 円



岐阜県図書館からのお知らせ

図書総点検を行うため、12 月 10 日（月）まで休館となります。

※県博物館、県美術館、県現代陶芸美術館、高山陣屋、花フェスタ記念公園は、高校生以下の観覧料・入館料が無料。

第3回 高橋尚子杯

ぎふ清流マラソン

2013.5.19 SUN

ぎふ清流ハーフマラソン

Web 検索

エントリー受付開始
12 月 10 日（月）
9:00 ～

観覧者
募集

サラマンカふれあいコンサート 公開リハーサル

サラマンカホール（岐阜市）

大阪フィルハーモニー交響楽団と指揮者の秋山和慶さんのリハーサルを無料で公開します。 ※要申込

▶とき／平成 25 年 3 月 16 日（土）15:00 ～

▶対象／県内の青少年（小・中・高校生）およびその保護者（未就学児の入場不可）

▶申込方法／往復はがきまたはメールに、代表者の住所、氏名、学校名と学年、電話番号、希望人数（青少年の人数・保護者の人数を記載 ※1 グループ合計 5 人まで）を記入し、申込先へ

▶申込期限／平成 25 年 2 月 8 日（金）

▶申込先・問／（財）岐阜県教育文化財団 ☎ 058(277)1139

✉ fureai13@g-kyoubun.or.jp

〒500-8384 岐阜市数田南 5-14-53

冬期の道路は、積雪や路面凍結でスリップしやすいので、「冬タイヤ」を装着しましょう。



道路の積雪・凍結情報を
ホームページで確認できます

12 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

岐阜県 道の情報

Web 検索

お出掛けの際は、これらの情報を参考に、安全な速度でゆとりある運転を心掛けましょう。

▶問／道路維持課 ☎ 058(272)8535

試 験

農業大学校 一般入学試験

▶試験日／平成 25 年 1 月 18 日（金）

▶願 書／農業大学校で配布（郵送でも対応）

▶受 付／12 月 10 日（月）～平成 25 年 1 月 11 日（金）

▶申込先・問／農業大学校 ☎ 0574(62)1226

おし
せ

12 月は食品表示適正化強化月間です

12 月 1 日（土）～ 31 日（月）

皆さんが安心して食品を選ぶよう、食品の表示を厳しくチェックしています。毎日のお買い物の際に食品表示に関してお気づきの点がありましたら、保健所または生活衛生課にお問い合わせください。

岐阜県 食品 強化月間

Web 検索

問／生活衛生課
☎ 058(272)8284

年末年始愛の血液助け合い運動

12 月 16 日～ 1 月 15 日

年末年始は献血者が減少しがちです。

ぜひ献血にご協力ください。



相談

家庭や学校での生活に関する
さまざまな相談にお答えします

気軽にご利用ください。一緒に考えましょう。

いじめ相談 24

いじめについての相談

▶ 24 時間対応

☎ 0120(740)070

教育相談
ほほえみダイヤル

不登校や学習、進路など教育全般の相談
▶ 月～金 8:30 ～ 17:15 (祝、年末年始除く)

☎ 0120(745)070

※携帯電話からはご利用になれません。

ヤングテレホン
コーナー
(少年相談窓口)

非行や犯罪被害、家庭問題、交友関係
についての相談
▶ 24 時間対応

☎ 0120(783)800

こころのダイヤル
119 番

死にたい気持ち、こころの健康につ
いての相談
▶ 月～金 10:00 ～ 16:00 (祝、年末年始除く)

☎ 058(276)0119

あんなこと、こんなこと

関市イメージキャラクター
「関☆はもみん」



11月1日～15 日にあった
市内の話題を中心に
ご紹介します。

便利な生活道路が完成

富之保の県道大原富之保線の起点で進めていた「富之保バイパス」が完成し11月10日、関係者約80人が集まって完成式が開かれました。工事は、津保川に架かる武儀山崎橋を含む280 m区間を整備。バイパス化による雨量規制区間の回避により、円滑な交通の確保を図りました。式典では、橋の銘板の文字を書いた武儀東小学校児童による銘板の取り付けや地元神楽保存会による神楽の奉納のほか、太鼓演奏、テープカット、渡り初め、餅まきをして完成を祝いました。



刃物のまちの社会見学

刃物に対する知識と愛着を深めようと、11月8日の「刃物の日」に合わせて、市内の刃物工場などを見学するバスツアーが開催され、参加した市民が地場産業にふれる体験をしました。包丁の製造工程がすべて自社で行われている工場では、研磨、ひずみ抜き、口金すり、仕上げ、刃付け、柄付けなどの各工程が紹介され、職人が手作業で包丁を製作していく様子を熱心に見入っていました。



刃物 3 万 5000 本を供養

使い込まれて役目を終えた刃物製品を供養する恒例の「刃物供養祭」が11月8日、関鍛冶伝承館で行われ、寄せられた刃物に感謝の祈りを捧げました。全国約800箇所に設置された回収箱から、不用となった包丁やはさみなど約35,000本が集められました。供養を終えた刃物の多くは鋼材として生まれ変わるほか、災害支援用に備蓄されます。作り手と使い手がともに刃物に感謝し、大切さを広く伝えます。



市長マニフェスト優秀賞受賞

全国の首長や議員などの活動実績を表彰する「マニフェスト大賞」(同実行委員会主催)で、尾関健治関市長の「日本一しあわせなまち、関市を創ろう。市民改革2011未来の関市を、市民の皆さんの手で！」が11月2日、首長部門の優秀賞を受賞しました。マニフェストの主要項目を「市長マニフェスト推進計画」で具現化し、わかりやすく公表。進捗管理をし、外部評価を反映させる点などが特徴として評価されました。



待望のトンネル開通

美濃東部農道(郡上市美並町～恵那市間約23.0km)のうち、上之保行合戸丁から郡上市八幡町小那比をつなぐ「上之保小那比トンネル」が完成し11月6日、上之保側で開通式典があり、大勢の参加者で開通を祝いました。待望のトンネル開通に今後、農産物の流通、地域間の交流と活性化が期待されます。トンネルの銘板の文字を書いた地元生徒、地元関係者らが加わってテープカットし、供用を開始しました。



おやつの量や食べ方を学習

11月13日、安桜小学校で6年生を対象に、スナック菓子や食べ方について学ぶ食育授業「スナックスクール」が開かれました。食品製造販売会社の職員を講師に迎え、始めにポテトチップを普段自分たちがどのくらい食べているのかをはかりで確認。授業を通して、おやつを一度に食べる量や時間、おやつからの栄養摂取、商品の裏側に表示されている賞味期限と消費期限の違いなどを楽しく学習しました。



道路斜面に係る災害応援協力

関市は11月15日、県内の地形地質を研究し精通している岐阜県法面環境技術協会と、災害時に市が管理する道路斜面などに被害が発生した場合の応援協力に関する協定を締結しました。同協会の技術力を生かし、斜面などの被災状況の調査をし、市に対して応急復旧に関する技術的助言をしていただくものです。県内の市町村では初めての協定締結で、有事の際の迅速な復旧のため、備えを万全にしました。

こぼれ話

市民が一丸となって盛り上げ、成功させた国体の開催を一過性で終わらせないようにするために、スポーツの振興はもとより、文化面や市民活動の充実も含めた次の目標として市長が「市民一人につき1生涯学習・1スポーツ・1ボランティア」を改めて提唱されました。今後、広報などでこれらを実践している市民の方を紹介したり、これから気軽に取り組むことができそうな講座や競技、取り組みなどを呼びかけていきたいと思っています。

そこで私が早速注目したのが、誰でも気軽にできる軽スポーツ「カローリング」です。先月、仲間に誘われて武儀生涯学習センターで開かれたカローリングジャパンカップに出場しました。ジェットローラーと呼ばれる円盤を相手チームと交互に投球し、ぶつけ合うなどしてポイントゾーンの中心により近くに止めることで得点を競う、子どもから高齢者まで誰にでもできるスポーツとして人気があります。この日も、7～84歳の方が参加していました。私の成績は、残念ながら54チーム中40位・・・しかし、白熱した好ゲームの連続に会場は大興奮でした。「誰でも」楽しくできるのが魅力で、カローリングを知らないという方、ぜひこの面白さを体感してほしいと思います。こういった事が、市民の皆さんの健康づくり、体力づくりにつながるものと確信しています。



51 太刀 1 振

刀身に「八竜寄進兼見」とあり、天文年間（1532—1555）に、関鍛冶刀工の一人である兼見が貴船神社に寄進した、長さ78.3cmもある大型のものです。銘に「守」の1字が判読でき、備中国（岡山県）鍛冶職人「守次」の作であることがわかります。

この刀がどのような経緯で関市にもたらされたものかはわかりませんが、関鍛冶の歴史を考える上で貴重なものです。

豆知識

太刀一刃渡り2尺（約60cm）以上で、刃を下にして緒で腰からぶら下げるものを指します。

関の文化財探訪

その29

51 52

関の「文化財」を紹介します。

照会先 文化財保護センター ☎ 46-2313

52 脇差 1 通

刀身に「八龍大菩薩」、表銘「丹波守藤原照門」、裏銘「寛文七年正月吉日」があり、寛文7年（1667）に江戸時代前期の関鍛冶代表刀工である照門が貴船神社に奉納した長さ36.4cmの脇差です。

照門は関鍛冶の総氏神である春日神社にも刀を奉納しています。

豆知識

脇差一武士が腰に差す大小2刀のうち、小刀のことをさします。長さは刃渡り1尺（約30cm）以上2尺（約60cm）未満のものを指します。

アクセス

貴船神社へ 長良川鉄道・刃物会館前駅から徒歩約10分
東海北陸自動車道関ICから車で約10分

※⑤①、⑤②ともに公開はしていません。

▲脇差

▲太刀

広報せき No.1621 2012.12.1

発行／岐阜県関市 編集／秘書広報課 〒501-3894 関市若草通3丁目1番地 ☎ 0575-22-3131 0575-23-7744

E-mail hishokoho@city.seki.lg.jp ホームページ <http://www.city.seki.gifu.jp/>

「広報せき」は、ボランティア団体のご協力で、視覚障がいのある方に音訳（朗読）テープと点字による広報をお届けしています。